

平成29年度 東俣野小学校「豊かな心の育成」推進プラン

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標
○学校の楽しさや分かりやすさを実感できる授業を行い、学習意欲と学力を高めるようにする。
○一人ひとりが自己有用感をもち、楽しく安心して学校生活を送れるようにする。
○心と体の健康に関心をもち、望ましい生活習慣が身に付くようにする。
○家庭・地域の教育力を生かした活動を推進し、地域への愛着心を高めるようにする。
○職員が相互に啓発・連携しながら教育活動に取り組む中で、職員の資質を高めるようにする。

(1) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
豊かな心	日々の道徳教育と道徳科の充実。	・学年間で、道徳科の授業を見合い、授業の展開方法などを学びあう機会を設ける。
	異学年、特別支援学校と関わり合う教育活動の充実。	・あいさつ運動で、たてわり活動を生かして子どもたちが主体的に取り組むようにする。
担当	道徳部	

2 児童の実態(「豊かな心の育成」にかかわる課題)

素直に何事にも一生懸命取り組む児童が多い。しかし、自信をもって自分から課題を見つけたり取り組んだりすることは苦手なため、活動への達成感が低く、自尊感情を十分に高めることができていない。また、自分の感情を上手く言動に表すことができず、友達とのトラブルになる場面も多い。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

指針1 「特別の教科道徳」の充実

- ・学年間で、道徳科の授業を見合い、授業の展開方法などを学びあう機会を設けます。
- ・全学級の道徳科の授業公開を年一回以上実施します。
- ・適宜、研修を行い、教職員の指導力向上に努めます。 (視点1)

指針2 体験活動の充実

- ・異学年交流を通し、互いを思いやる気持ちや協力しようとする態度を育てます。
- ・たてわり活動でのあいさつ運動を実施し、子どもたちが主体的に取り組むようにします。 (視点3)